

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6	身体拘束はしないケアをしている。だが、安全面から、玄関は施錠している。以前は昼食時間だけは解錠していたが、現在はそれが守られていない。ホーム内では自由に過ごしてもらっている。	少しずつ解錠を目指したい。	10月15日、解錠の重要性を話し合った。西館は、動きの激しい方が2人おられて、長時間の解錠は危険を伴うので12時～13時の1時間解錠することから始める。東館は、現在、皆さん落ち着いておられるので11時～13時の2時間解錠から少しずつ増やしていきたい。	3ヶ月
2	35	母体施設と連携をとり、地域の協力が得られるようにしている。月1回は避難訓練をするようにしているが、できない時もある。	来年1回は、消防署に入ってもらって訓練を受けたい。	中郷園全体の避難訓練で火元をふるさとにする。月に1回の避難訓練はスタッフが意識を持って必ず行うようにする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。